

# 情報公開

## 政務調査費とは

調査研究活動をするために必要な経費の一部として議員1名に月額20,000円の政務調査費を会派または議員に対して交付する。

## 21年度滝沢村議会政務調査費

項目	会派議員名									
	新志会(9人)	春緑クラブ(4人)	しののめ会(4人)	相原孝彦	桜井博義	斉藤健二	武田猛見	川原 清	計	
収入	2,160,000円	960,000円	960,000円	240,000円	240,000円	240,000円	240,000円	240,000円	5,280,000円	
支出内訳(報告書)	調査費	918,550円	496,218円	632,667円	142,685円	—	73,038円	—	2,263,158円	
	研修費	398,770円	—	—	—	105,780円	—	92,280円	723,565円	
	会議費	—	—	—	—	—	—	—	—	
	資料作成費	—	—	—	—	—	—	—	—	
	資料購入費	165,540円	32,415円	96,172円	59,610円	23,890円	42,820円	120,802円	620,751円	
	広報費	219,352円	—	105,000円	—	—	—	—	35,267円	359,619円
	事務費	—	—	—	—	—	—	—	—	
	その他	—	—	20,000円	—	—	—	—	—	20,000円
	計	1,702,212円	528,633円	853,839円	202,295円	129,670円	115,858円	213,082円	241,504円	3,987,093円
	返還額	457,788円	431,367円	106,161円	37,705円	110,330円	124,142円	26,918円	0円	1,294,411円

※政務調査費には、各会派・議員の負担もあります。また「その他」には会派事務所経費が含まれます。

## 議会のうごき

平成22年2月5日～5月14日(抜粋)

2月	7	滝沢ふるさと会総会(議長)
	8	議会運営委員会・全員協議会・議会制度調査特別委員会
	12	教育民生常任委員会・産業建設常任委員会
	19	岩手郡町村議会議長会第61回定期総会(議長)
3月	22	村認定農業者協議会役員と村農業委員との懇談会
	24	議会運営委員会・全員協議会・議会制度調査特別委員会 村PTA連絡協議会との懇談会
	6	滝沢村食育推進のつどい
	17	全員協議会・滝沢村特別表彰式
4月	24	滝沢村睦大学終了式(議長) 八幡平山系に係る直轄砂防関係市町村議員研修会
	25	滝沢村シルバー人材センター第11回通常総会(議長)
	8	滝沢村睦大学入学式(議長)
	14	滝沢村民生児童委員協議会総会(副議長)
5月	15	滝沢村観光協会通常総会(議長)
	16	チャグチャグ馬コ同好会滝沢支部通常総会(議長)
	18	滝沢村さんさ踊り保存会定期総会(議長)
	20	滝沢村老人クラブ連合会総会(議長)
	21	岩手郡町村議会議長会通常総会(議長) 滝沢村体育協会定期評議員会(副議長)
	24	滝沢村地域婦人団体連絡協議会総会(副議長)
	28	議会運営委員会
	29	鞍掛山山開き式(議長)
	3	滝沢村遺族会総会(議長)
	13	全国市議会議長会基地協議会正副会長会議(議長)

## 議長交際費

内訳/2月～4月

月	冠婚葬祭	お祝、会費
2	1件 5,000円	3件 40,000円
3	1件 20,000円	1件 2,000円
21年度合計	5件 40,000円	60件 304,176円
4	0件 0円	4件 20,000円

## 議長交際費とは

議長が議会の対外的活動をするために要する経費です。また、冠婚葬祭、活動行事関係などがあります。※詳細は、村ホームページに掲載しております。

## 議会報告会を開催

各自治会と報告会を開催します。期間は10月1日から10月15日までの19時から21時を予定しています。

議員が4班に分かれておじゃまいたします。詳細は次号にてお知らせいたします。

初開催

# 新成人議会 15人が質問



2月13日、本会議場で「新成人議会」が開かれました。議会の改革・活性化の取り組みの一つとして、新成人に日頃考えていることを提案してもらい、村政を身近に感じていただくことを目的として開催されました。

## 新成人の質問内容

### ○藤原 隼人

一本木地区のバスを利便的に

### ○菊池 寿斗

滝沢村のアピールポイントの充実を

### ○藤倉 未来

役場周辺の環境整備の充実を

### ○関根 芳樹

一本木地区282号線を幅広く

### ○田丸 順一

滝沢村合併問題の進退について

### ○栗村 邦好

チャグチャグ馬コを広めるためには

### ○杉本 龍平

村民との触れ合いについて

### ○八幡 悠人

大学を中心とした活性化の方策

### ○風間 千佳

滝沢村をもっと活気ある村にしたい!

### ○柚澤 千智

通学に関する交通機関の充実を

### ○小山田 祐介

村内グリーン・ツーリズムの推進について

### ○三浦 真依

住みやすい環境を作ってほしい

### ○上川原 あゆみ

通学に関する交通機関を便利に

### ○菅原 遼介

県立大学周辺の街を学生にとってよりよいものにしてほしい

### ○箱崎 哲也

自然を大切に作る村であってほしい

※新成人の質問には、議員と村長が答えました。

## 新 成人議会を経験して

「議会＝近寄りやすい」というイメージを連想する方は、大変多いのではないのでしょうか。まして、我々学生は、参加する機会もほぼ皆無のため、関心を持たない人も多はずです。しかし今回、選挙権を有する年齢となった我々15人の新成人が、議員並びに柳村村長さんと、村政の行方について真剣に言葉を交わせた事は、若者が村議会をより身近に感じる事が出来る素晴らしい機会でした。真剣な言葉に対する誠実な答弁は、村

政に対する若者の関心を強く引き立てます!全国に先駆けて執り行われた、本村の新成人議会を契機とし、日本一の人口を擁する村が、日本一村民に近い議会となれば村出身者として、より一層誇れるものが増えると確信します。北海道からですが村政のより一層の発展を祈ります。

平成22年3月2日 田丸 順一